

“Scan to SMB” 設定マニュアル

— Windows 8/8.1 編 —

コニカミノルタジャパン株式会社

本マニュアルはコニカミノルタ製複合機をご使用中のお客様が、Windows 8/8.1 搭載の PC で “Scan to SMB” 機能を使用してスキヤニングを行うために必要な設定手順を述べています。

1. 概 要

Windows 8/8.1 ではクラウド環境を意識して、ローカルアカウントのほかに “Microsoft アカウント” が使用できるようになっています。

通常、Windows 8/8.1 をセットアップする際には、Microsoft アカウントを優先的な扱いでセットアップされるお客様が多く、市場では Microsoft アカウントが一般に使用されるケースが想定されます。

本マニュアルでは Microsoft アカウントを使用している環境で、Scan to SMB を設定する手順を説明しています。[（ローカルアカウントの場合も、基本的に同じ）](#)

2. 設定手順

設定手順は大きく分けると；

- 1) ネットワークの共有設定
- 2) 共有フォルダー設定
- 3) 複合機短縮ボタンの設定（PC 上で設定）

※お客様がご使用のファイアウォール（Windows ファイアウォール、あるいは別途購入の Norton 等）の設定により、SMB 通信がブロックされる場合があります。上記設定でもエラーが出る場合は、ファイアウォールの設定変更が必要となります。（ “4）ファイアウォールの設定” 参照）

※Administrator 権限のユーザーアカウントでログオンして、設定してください。

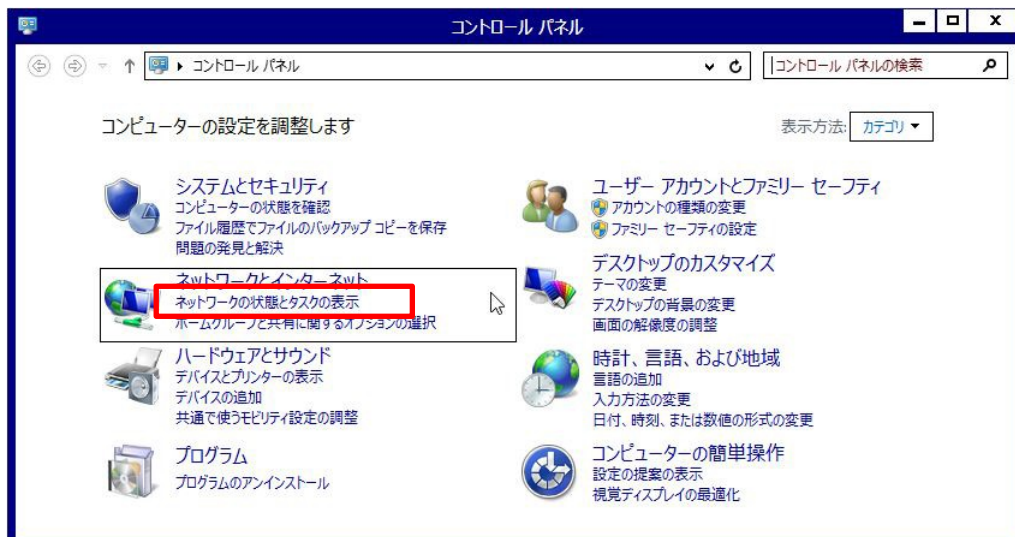
1) ネットワークの共有設定

※ここではパブリックネットワークを例に説明。

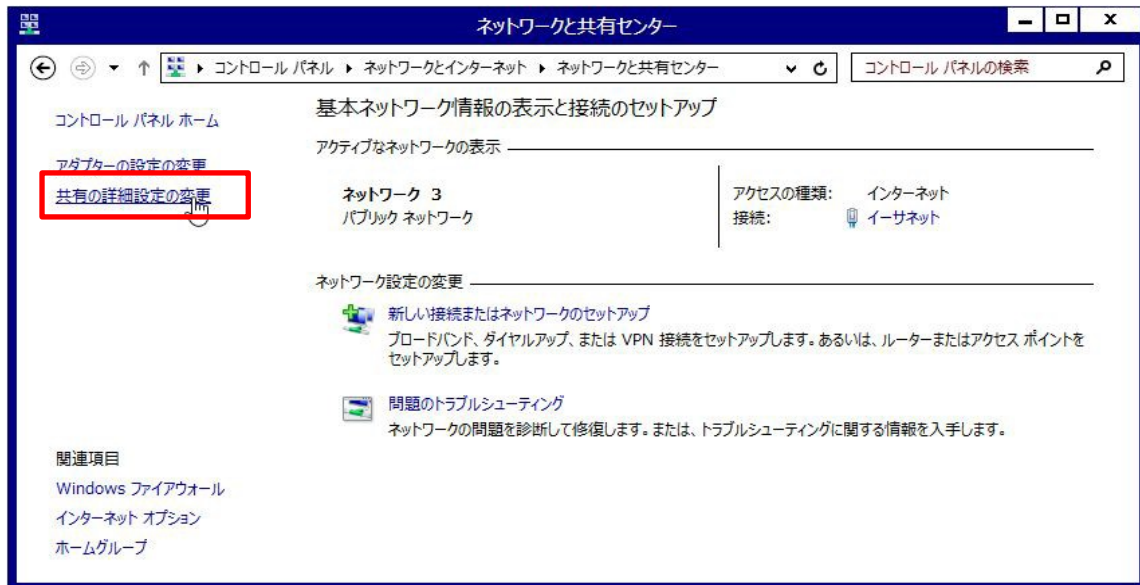
- ① [Windows]キーを押しながら、[X]キーをおすと、メニューが表示されますので、[コントロールパネル(P)]をクリック。



- ② 「コントロールパネル」ウィンドウが表示されるので、[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック。



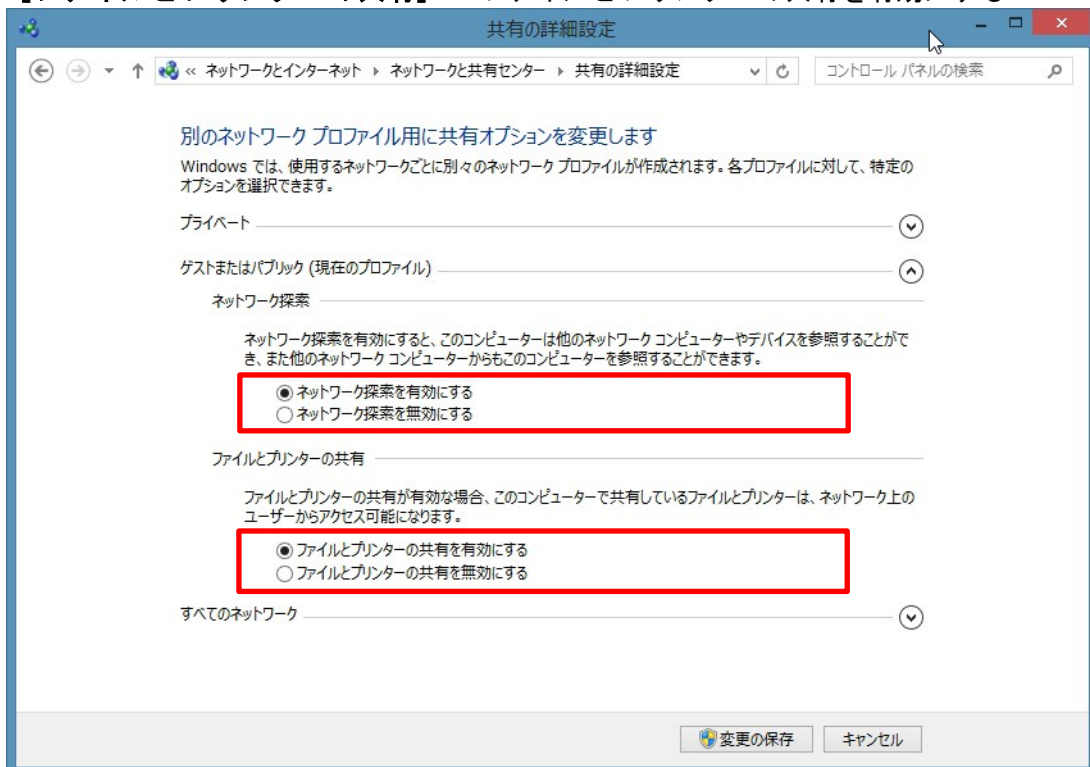
- ③ 「ネットワークと共有センター」ウィンドウが表示されるので、[共有の詳細設定の変更]をクリックします。（この例では「パブリックネットワーク」）



- ④ 「共有の詳細設定」ウィンドウが表示されるので、以下の2項目にチェックを入れて選択した後、[変更の保存]をクリック。

[ネットワークの探索] “ネットワーク探索を有効にする”

[ファイルとプリンターの共有] “ファイルとプリンターの共有を有効にする”



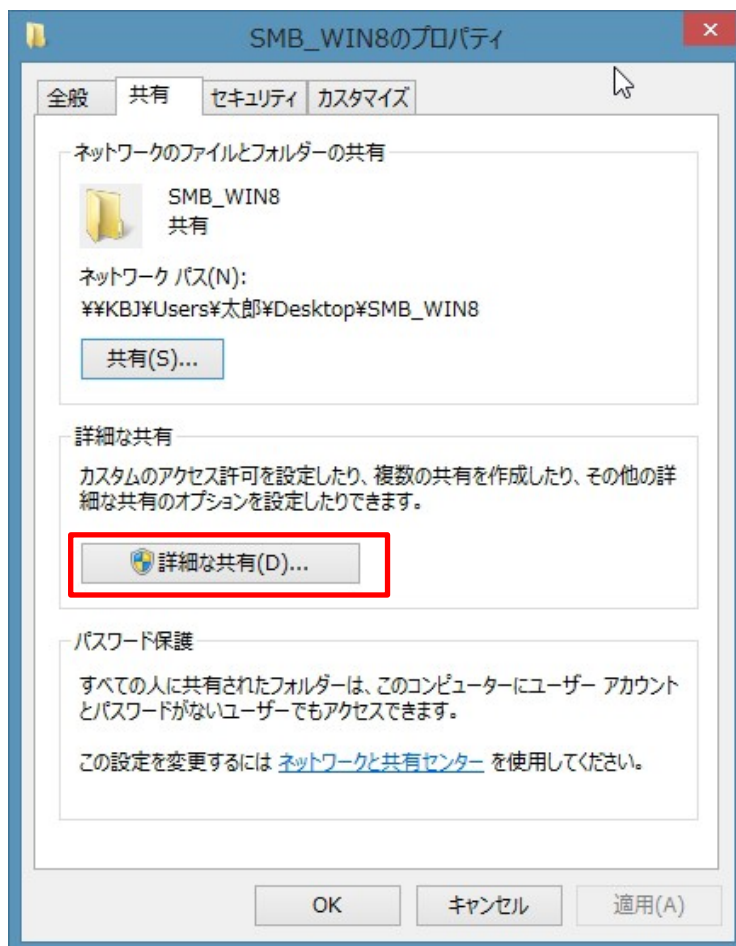
2) 共有フォルダーの設定

フォルダーの作成

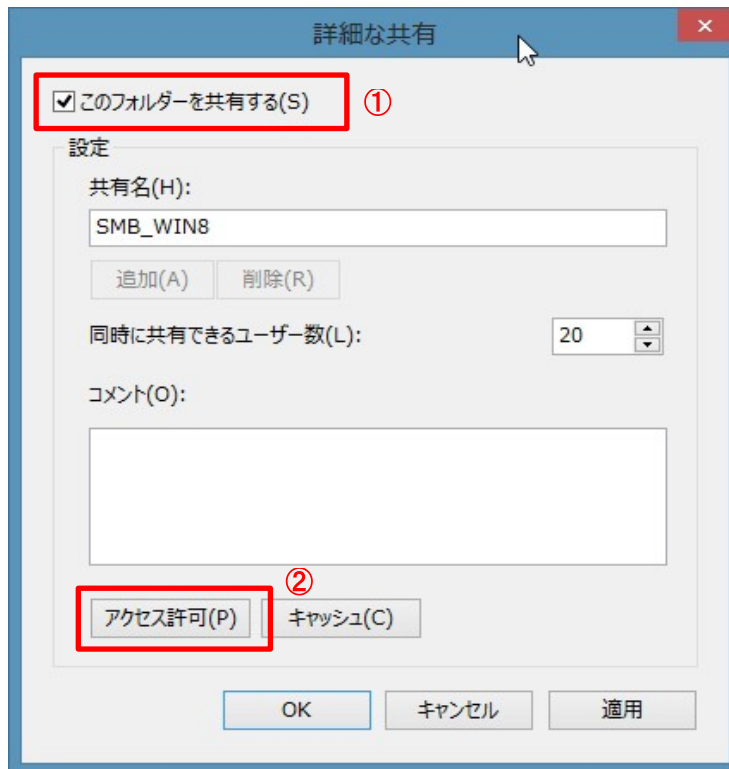
- ① デスクトップ上で右クリック。[新規作成 (W)] → [フォルダ (F)] を選択。
- ② フォルダーに分かりやすい名称に変更します。
※ここで設定したフォルダー名称は複合機の操作パネルに表示されます。全角／半角の制限はありませんが、“SMB_WIN8” 等、あまり長くないフォルダー名称をお勧めします。

フォルダーの共有設定

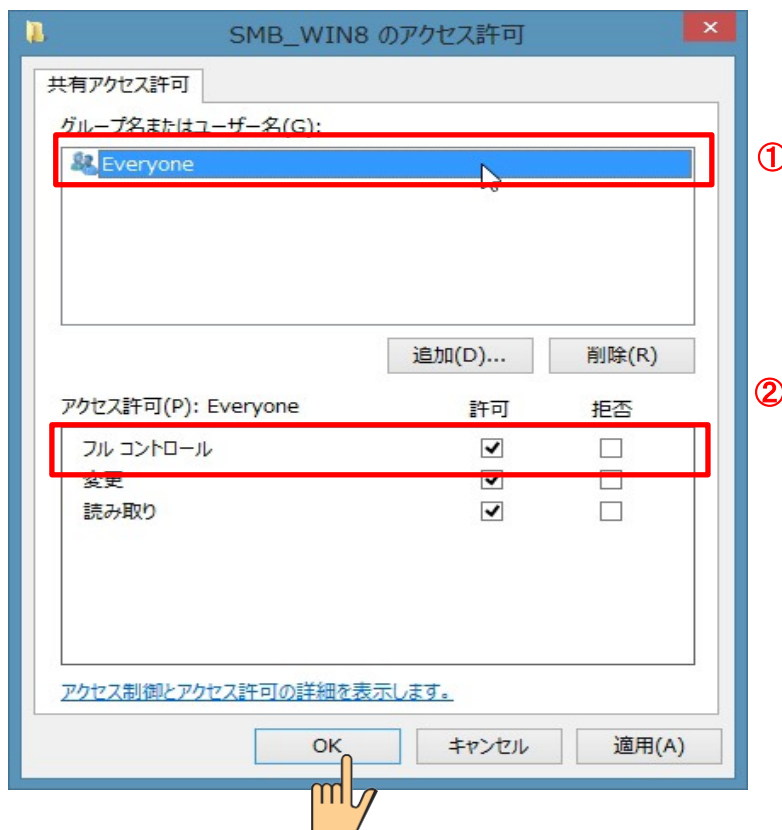
- ③ フォルダーを右クリックして、[プロパティ (R)] を選択、[共有] タブを選択。
続いて [詳細な共有 (D)] をクリックする。
※「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されますので、Microsoft アカウントのパスワードを入力して、許可する。



- ④ [詳細な共有] ウィンドウが表示されるので、[このフォルダーを共有する(S)]をチェックした後、[アクセス許可(P)]をクリック。



- ⑤ アクセス許可設定ウィンドウが表示されるので、[Everyone]を選択して、[フルコントロール]をチェックして、[OK]をクリックして、手順を終了。



3) 複合機短縮ボタンの設定 (PC 上での設定)

- ① Internet Explorer 等の Web ブラウザを起動し、アドレス欄に複合機の IP アドレスを入力してアクセスします。



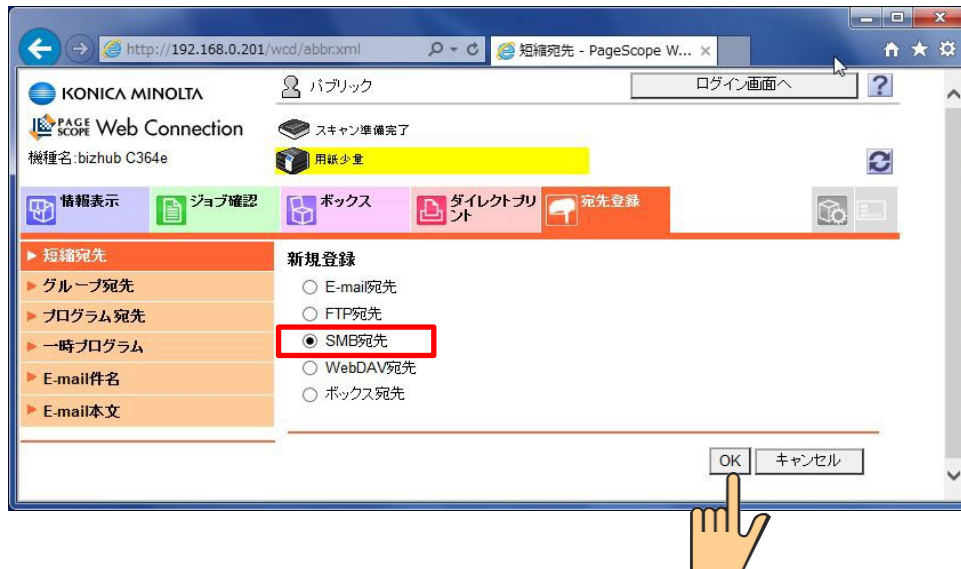
- ② 使用する複合機の情報表示画面が表示されるので、[宛先登録] タブをクリック。
「Web Connection」の画面は機種により異なります。
以降は bizhub C364e の画面での説明になります。



- ③ 「短縮宛先一覧」画面が表示されるので、新規登録をクリック。



- ④ 「新規登録」画面が表示されるので、[SMB 宛先]を選択して、[OK]をクリック。



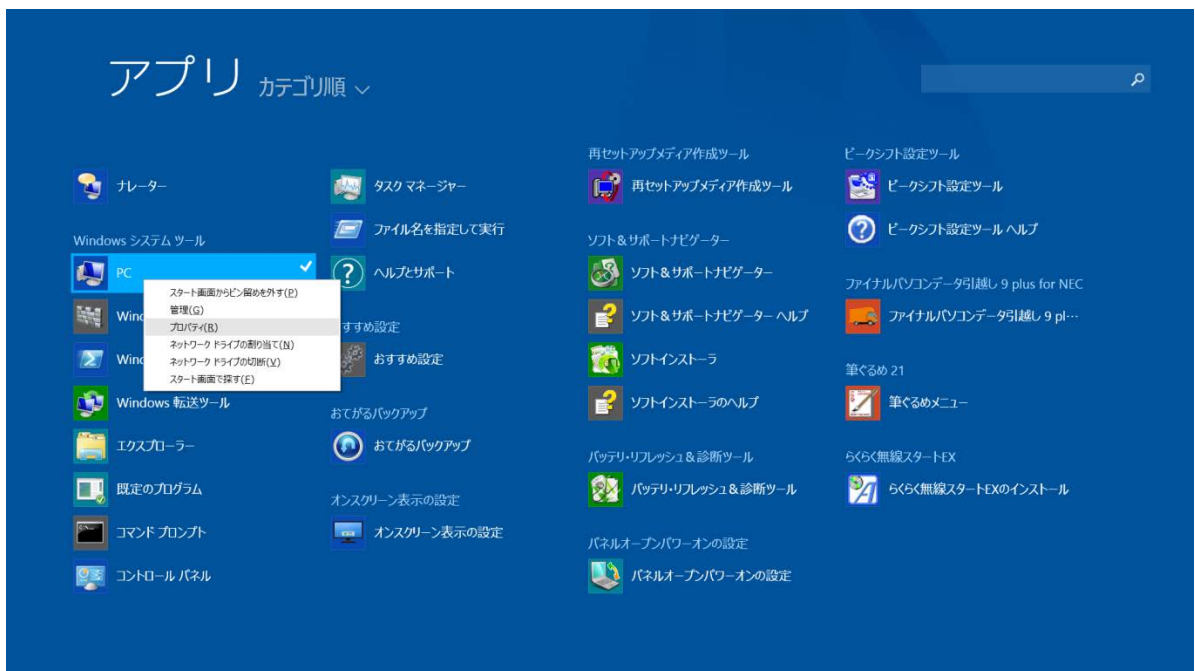
- ⑤ 短縮宛先 (SMB 宛先) 画面が表示されますので、必要な情報（自分のPCの情報）を入力します。



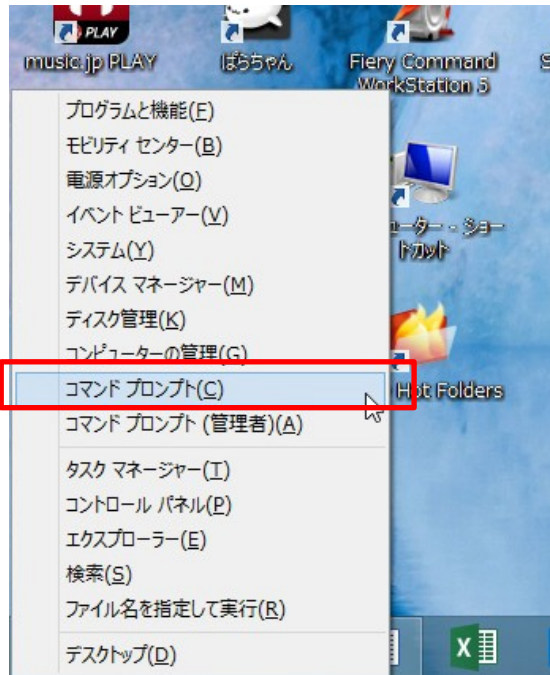
- ① 短縮宛先の名称を入力。(例：KBJ)
 ※入力された名称が複合機操作パネル上に表示されます。
- ② ふり仮名を入力。(例：KBJ)
- ③ 検索文字を選択。(例：JKL) 頻繁に使用する宛先は[常用（よく使う宛先）]にチェック。
 ※チェックを入れると複合機操作パネルの初期表示画面に表示されます。

- ④ ホスト名（コンピュータ名※¹）あるいは IP アドレスを入力。
 ※ホスト名の場合には、[ホスト名入力時はチェックを ON にする]をチェックし、
必ず半角大文字を使用。
- ⑤ 2) で作成した共有フォルダーの名称を入力。(例: SMB_WIN8)
- ⑥ ユーザーアカウント名※²を入力。(例: kbj_w_000)
- ⑦ ユーザーアカウントに登録されているパスワードを入力。(例: kbj1234)
 ※ユーザーアカウントにパスワードを設定していない場合には入力不要。

※1: 「スタート画面」から[検索]→[アプリ]とクリックし、表示された[PC]または[コンピュータ]を右クリック。メニュー画面にある、[プロパティ]をクリック。表示された「システム」ウィンドウで確認できます。



※2 : [Windows]キーを押しながら、[X]キーを押すと、メニューが表示されます。
 [コマンドプロンプト(C)]をクリックし、表示された「コマンドプロンプト」
 ウィンドウ上で、ユーザーアカウント名 (kbj_w_000) が確認できます。



4) ファイアーウォールの設定

※上記 1) ～ 3) の手順を実行後、エラー（複合機本体で“ログインエラー”等）が繰り返
し起こる場合は、ご使用のファイアーウォールの設定を変更してみてください。

「ファイルとプリンターの共有 (SMB 受信)」の規制がエラーの原因となる場合があります。

注：ファイアーウォールの変更は当該 PC のシステム管理者と相談して行なってください。

Windows ファイアーウォールの場合：

[スタート] → [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] →

[Windows ファイアーウォール] → [詳細設定] → [受信の規則]とクリックして選択。

「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ウインドウが表示されますので、
SMB 受信が規制されていないか確認してください。(Windows 8 の初期設定では SMB 受信は規
制除外となっています。)

別途インストールのファイアーウォールの場合： ベンダーの指示に従って設定してください。

※詳細に関しては当社サービスにお問い合わせください。